

2012 年 1 月 13 日
環境社会配慮助言委員会委員長 村山 武彦
担当ワーキンググループ主査 満田 夏花

ベトナム国 ハノイ市ファッヴァン～カウゼー高速道路 PPP 事業
(協力準備調査(有償))
最終報告書案に対する助言

助言案検討の経緯

ワーキンググループ会合

- ・日時：2011 年 12 月 26 日(月) 14:00～16:30
- ・場所：JICA 本部 (会議室：1 階 111 会議室)
- ・ワーキンググループ委員：満田委員、谷本委員、日比委員、松下委員
- ・議題：ベトナム国 ハノイ市ファッヴァン～カウゼー高速道路 PPP 事業協力準備調査に係る最終報告書案についての助言案作成
- ・配付資料：
 - 1) 最終報告書案
 - 2) 環境影響評価(EIA)報告書案
 - 3) 住民移転計画(RAP)案
 - 4) スコーピング案に対する助言対照表
- ・適用ガイドライン：国際協力機構環境社会配慮ガイドライン(2010 年 4 月)

全体会合(第 20 回委員会)

- ・日時：2012 年 1 月 13 日(金) 15:30～18:30
- ・場所：JICA 本部(会議室：2 階 229 会議室)

上記の会合にて助言を確定した。

助言

全体・代替案

- 1 . 事業の財務分析等を踏まえ、事業スキームや必要な法整備等につき十分に検討すること。
- 2 . ルート比較において、自然環境面での比較がされていない（あるいは記述がない）ため、これを記述すること。

汚染対策

- 3 . 大気汚染・悪臭・地球温暖化の影響低減策に関する実施主体を明確にするとともに、実施の担保を図ること。
- 4 . 「地盤沈下」については、VEC（ベトナム高速道路公団）調査によると沈下は道路敷に限定されるとしているが、計画ルートは過去には多くの川や小川が流れていた地域でもあることから、詳細設計の段階で追加調査を行い、必要な対策を検討すること。
- 5 . 想定されている盛土採取場、採石場、土羽土採取場に関し、水質汚濁等の問題が発生する可能性があることから、工事中にモニタリングを行うこと。

自然環境

- 6 . 陸域の生態系への影響評価は、用地取得に伴う土地改変の影響のみが想定されているが、大気汚染、土壤汚染、騒音振動等による生態系への影響についても記述すること。
- 7 . 生態系影響の緩和策として、「植樹帯を撤去する場合、代替植樹を行う」とあるが、その目的ならびに代替植樹の場所や想定される樹種を記述すること。
- 8 . 「生態系」の評価については、法的な保護の下にある保護区など以外の、近郊の保護価値の高い生態系の存在の有無について記述すること。
- 9 . 生態系の評価については、評価対象・手法および指標を明確に記述したうえで、評価結果に反映させること。
- 10 . 当事業対象地域は、生物多様性ホットスポット内に位置することからも、生態系の影響評価は、直接的に影響を受ける生態系だけでなく、周辺生態系への間接的影響も考慮すべきと考える。生態系への影響としては、収用される田畑（農地）が主要な対象となるとあるが、これら農地生態系が破壊されることにより、評価対象外の近郊生態系に及ぼす影響の可能性について検討・記述すること（特に、供用開始後）。また、影響を受ける農地生態系は、どの程度の面積が想定されているのか、記述すること。
- 11 . 対象地域の自然特性として、両生類等の多様性についての記述がある（最終報告書案 p3-121）一方で、橋梁の拡幅工事に伴う河川生息地への影響については、具体的な影響の度合いの記述がない（最終報告書案 p3-113）。具体的にどのような影響が想定されるか、記述すること。

社会環境

12. 「貧困層への影響低減策」及び「被害と便益の偏在」に関する必要な対策につき具体的な内容を明らかにすること。
13. RAPにおける対応方針に関し、対応策(案)では確認されたJICAガイドラインと「ベ」国の法制度とのギャップとのギャップを埋めるための対応方針を記載し、対応方針ではRAP実施のための具体的な方針を記載すること。
14. 「調査後のスコーピングマトリックス」(表 3.4.1(2))で、「非自発的住民移転」「雇用や生計手段等の地域経済」への評価が現在「-B」とされているが、10%以上の土地を失う世帯は770世帯と大規模であるため、評価を再考すること。
15. 最終報告書案 p.3-113 社会環境 「非自発的住民移転」の項目に「移転世帯は35世帯に減少」とのみ書かれているが、土地を失う世帯の生計への影響が生じることとも併記すること。
16. 「雇用や生計手段等の地域経済への影響」(最終報告書案 p.3-113 社会環境)に、いままで道路に面していることを利用して商店・露天商などを営んでいる世帯への影響について記述すること。
17. 擁壁の設置による、日照や生活環境への影響について記述すること。

以上